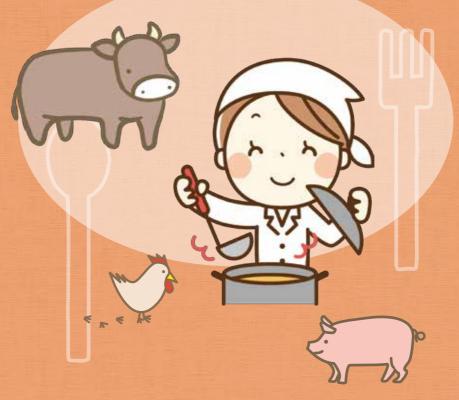
食肉のすべてがわかる



教えて!

食肉の給食利用



公益財団法人 日本食肉消費総合センター

執筆者

(五十音順 敬称略 ☆は監修・執筆)

豊満美峰子/女子栄養大学短期大学部食物栄養学科准教授
西村敏英/日本獣医生命科学大学応用生命科学部教授 ☆
廣末トシ子/女子栄養大学短期大学部副学長・教授
堀端 薫/女子栄養大学栄養学部准教授
松田康子/女子栄養大学栄養学部教授
松本ふさ江/公益社団法人 群馬県栄養士会副会長 ☆
三好恵子/女子栄養大学短期大学部食物栄養学科教授 ☆

はじめに

給食関係のお仕事に就かれている皆様は、日頃扱っている食肉について、それが「どのように生産されているか」、「どのような流通経路で手元まで届くのか」、「食肉にはどのような部位があり、どのような調理をするとそれぞれのおいしさを引き出せるのか」、「どのような衛生基準で安全性が確保されているのか」など、さまざまな疑問をお持ちではないでしょうか。

当センターではそのような疑問にお応えし、皆様に国産食肉を安心してご利用いただくために、平成25年から『食肉のすべてがわかるQ&A 教えて!食肉の流通・加工』『食肉のすべてがわかるQ&A 教えて!日本の畜産』を作成し、今回、シリーズ3冊目として本冊子を作成することといたしました。

本冊子では、食肉に含まれる栄養や食肉調理のコツ、衛生管理などについてQ&A方式で解説しております。新たな情報源としてだけではなく、知識の確認や理解を深めていただくためなど、幅広くお使いいただける内容です。

この『食肉のすべてがわかるQ&A』シリーズ3冊で、食肉が生産・流通・加工・調理を経て、給食として提供されるまでの流れを網羅した解説書となります。

本冊子、そして『食肉のすべてがわかるQ&A』シリーズを皆様にご活用いただき、お役に立てれば幸いに存じます。

平成29年1月

公益財団法人 日本食肉消費総合センター 理事長 田家邦明



食肉のすべてがわかるQ&A 教えて! 食肉の給食利用

はじと	かに 公益財団法人 日本食肉消費総合センター理事長 田家邦明 ・・・・・・・・ 1
Se	ction 1 食肉の栄養と子どもの発育
Q 1	食肉のたんぱく質、成長期の役割は? … 4
Q 2	食肉の脂肪、成長期の役割は? 6
Q 3	牛肉に特徴的な栄養と成長期の役割は? 8
Q 4	豚肉に特徴的な栄養と成長期の役割は? … 10
Q 5	鶏肉に特徴的な栄養と成長期の役割は? … 12
Q 6	食肉と野菜などを一緒にとるとよいのはなぜ? 14
Q 7	学校給食の役割とはどういうもの?
Se	ction 2 食肉の特性を生かす給食調理の工夫
Q 8	豚肉と牛肉、給食調理の工夫ポイントは?
Q 9	鶏肉の部位別、給食調理のヒントは? 20
Q10	ひき肉の特性を生かした給食調理のヒントは? 22
Q11	レバーをおいしく食べる給食調理のヒントは? 24
Q12	郷土色をとり入れた食肉給食にはどんなものがある? 26
013	各国の味わいをとり入れた食肉給食にはどんなものがある? 28

Se	tion 3 給食調理に役立つ食肉調理のノウハウ	
Q14	肉の筋切りなどのコツは? 3	0
Q15	限られた肉の量で豊かな一品にする工夫は?3	2
Q16	肉料理によく使うオープン、種類による違いは?3	4
Q17	オープンで肉をおいしく焼くための注意は? 3	6
Q18	肉の煮込み料理、調理のポイントは? 3	8
Q19	食物アレルギー対応食、肉の扱いで注意すべき点は? 4	0
Se	tion 4 調理による食肉の栄養量の変化	
Q20	肉の揚げ物、衣の付着率や吸油率は? 4	2
Q21	肉料理各種の調理による栄養成分の変化は? 4	4
Q22	下味のしょうゆ、肉への食塩の浸透率は? 4	6
Q23	肉にふる下味の食塩はどれくらいが適当? 4	8
Q24	レバーの鉄、調理による損失量は? 5	0
Se	tion 5 食肉の食中毒予防	11
Q25	牛肉が感染源となりやすい食中毒は? 5	2
Q26	豚肉が感染源となりやすい食中毒は? 5	4
Q27	鶏肉が感染源となりやすい食中毒は? 5	6
Q28	食肉による食中毒を防ぐポイントは? 5	8
Q29	給食調理の食肉の衛生管理、仕入れや下処理での注意は? 6	0
Q30	給食調理の食肉の衛生管理、加熱調理での注意は?6	2



食肉の栄養と子どもの発育



食肉のたんぱく質、成長期の役割は?



成長期の体作りに多く必要となる良質たんぱく質。

食肉はそのすぐれた供給源です。

骨格や筋肉やホルモンなどの材料になる

成長期は骨格や内臓や筋肉の形成が活発になり、脳神経・免疫・生殖などの機能も発達する時期であるため、それらの原料となる栄養素を充分にとることが必要です。中でもたんぱく質は、骨格、筋肉、皮膚をはじめ体のあらゆる細胞の構成材料となるほか、体の機能を調節するのに必要な血液成分、各種のホルモンや酵素、神経伝達物質、免疫物質など

の成分にもなる、大変重要な栄養素 です。不足すると成長や体調にも影響する場合があります。

1~17歳の子どもが1日にとりたいたんぱく質量は、健康維持に必要な量のほか、成長に伴って蓄積される量も考慮されています。たんぱく質推奨量が最も多いのは、男子では15~17歳、女子では12~17歳です(日本人の食事摂取基準2015年版)。

食肉は必須アミノ酸が揃った良質たんぱく質源

たんぱく質は、わずか 20 種類の

アミノ酸 (窒素化合物) が複雑に組

必須アミノ酸と非必須アミノ酸

必須アミノ酸

イソロイシン

トレオニン(スレオニン)

ロイシン

トリプトファン

リシン(リジン)

バリン

含硫アミノ酸

ヒスチジン

(メチオニン、シスチン)

芳香族アミノ酸 (フェニルアラニン、チロシン)

非必須アミノ酸

アルギニン グリシン アラニン プロリン アスパラギン酸 セリン アスパラギン

グルタミン酸

グルタミン

み合わさってできています。食品に含まれるたんぱく質は私たちの体内でアミノ酸に分解され、人体に必要なたんぱく質の形に作り変えられています。20種類のアミノ酸のうち体内で作られないものを必須アミノ酸といい、食事でどれも不足なくとることが体のたんぱく質の合成に不

可欠です。必須アミノ酸を適切な割合で含むたんぱく質を良質たんぱく質を良質たんぱく質を豊富に含む代表ともいえる食品です。また、成長期には必須アミノ酸の1つともみなされる、成長ホルモンの合成に必要なアルギニンも多く含まれています。

筋肉作りや精神の安定に関わるアミノ酸も豊富

食肉には、必須アミノ酸の中で筋肉中に多い分岐鎖アミノ酸(ロイシン、イソロイシン、バリンの3種。BCAAともいう)が豊富なのも特徴の1つです。分岐鎖アミノ酸は筋肉のたんぱく質の分解を抑えて合成を促す働きがあり、運動で傷んだ筋肉の修復にも有効といわれています。

アミノ酸には、心身の安定などに関わる神経伝達物質セロトニンの原料となるトリプトファンをはじめ、神経機能の維持や精神安定に不可欠なものも多くあります。たんぱく質は肉体だけでなく、精神面の健康においても大事な役割があるのです。食肉はそのすぐれた供給源です。



食肉の脂肪、成長期の役割は?



食肉の脂肪は酸化されにくく、エネルギー、

細胞膜などの安定した原料として大事です。

脂肪は細胞膜やホルモンの材料としても重要

脂肪(脂質)は、とりすぎの害ばかりが問われがちですが、体にとって大事な栄養素で、とりわけ成長期には重要な役割があります。

食肉などの食品に含まれる脂肪の 大半は中性脂肪で、主にエネルギー 源となります。1g9kcalと食品中 で最も熱量が高く、効率のよいエネ ルギー源です。また、脂溶性ビタミ ンの吸収を助け、便通をよくし、皮 膚や毛髪の健康を保つなどの役割も あります。消費されずに余った脂肪 や糖質などは体の脂肪になります が、これは非常時の大事な備蓄エネ ルギーであり、内臓や脳を保護し、 体温を保つのにも欠かせません。

脂肪中のリン脂質やコレステロールは、体を構成する60兆個もの細胞を形作る細胞膜の原料となるものです。また、コレステロールは脂肪の吸収に必要な胆汁酸、性腺ホルモン、副腎皮質ホルモン、骨の健康に関わるビタミンDの原料にもなります。成長期には特に必要です。なお、コレステロールの7割は脂肪や糖質などから体内で作られ、食事からとったコレステロールの量によって調整が図られています。

脂肪酸の分類

	多く含む食品例	
飽和脂肪酸 (パルミチン酸、ス	肉の脂肪、乳脂肪、 パーム油など	
不飽和脂肪酸	一価不飽和脂肪酸 (オレイン酸など)	オリーブ油、ひまわり油、 菜種油、肉の脂肪、 乳脂肪など
	多価不飽和脂肪酸 nー6系 (リノール酸、アラキドン酸など)	多くの植物油
	n-3系 (α-リノレン酸、EPA、DHAなど)	えごま油、魚油など
A D		

食肉の脂肪は酸化に強く、コレステロールを減らす働きも

脂肪の主成分である脂肪酸は、分子の構造から飽和脂肪酸、不飽和脂肪酸の一価不飽和脂肪酸と多価不飽和脂肪酸に分けられ、さらに多価不飽和脂肪酸はn-6系とn-3系に分けられます。いずれの脂肪酸にも体内での役割があるので、バランスよくとることが大事です。

食肉には一価不飽和脂肪酸や飽和 脂肪酸が多く含まれています。どち らの脂肪酸も、多価不飽和脂肪酸と 違って酸化されにくい特性があり、 エネルギーや細胞膜の安定した材料 として重要です。飽和脂肪酸はとり すぎると動脈硬化を進行させるとい われますが、子どもでは制限すべき かどうかは明らかではありません。

ー価不飽和脂肪酸のオレイン酸は 悪玉コレステロールを増やさない、 肉に多い飽和脂肪酸のステアリン酸 はコレステロール値に影響しない、 といわれています。



牛肉に特徴的な栄養と 成長期の役割は?





成長期に不足しやすい鉄の、

効率のよいすぐれた供給源です。

牛肉には、吸収率の高いへム鉄が豊富

牛肉は良質たんぱく質 (Q&A1 参照) はもちろん、貧血予防に欠かせない鉄の大きな供給源でもあります。

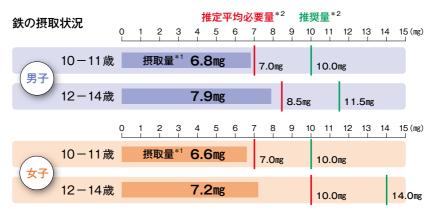
鉄は体内では合成できず、食べ物からとらなくてはなりません。肉やレバー、赤身の魚などには特定のたんぱく質と結びついて働く「ヘム鉄」という鉄が多く含まれ、大豆や青菜などの植物性食品に含まれる「非へ

ム鉄」より体の中で吸収されやすい 特性があります。ヘム鉄の吸収率は 非ヘム鉄の2~10倍とみられてい ます。肉の中でも牛肉は、ヘム鉄が ミオグロビンという色素たんぱく質 と結びついて豊富に含まれており、 それが肉の赤い色にもなっています。 なお、非ヘム鉄はビタミンCととも にとると吸収率が上がります。

成長期、特に女子には多くの鉄が必要

鉄は体の中で赤血球のヘモグロビン、筋肉中のミオグロビンの成分となり、酸素を体中に運ぶなどの重要な役割をしています。一部は肝臓な

どに貯蔵されます。成長期には循環 血液量が増え、鉄の蓄積量も増して くるため、大人より多くの鉄が必要 です。また、月経が始まった女子は、



* 1:国民健康・栄養調査報告 (平成 23年・24年の平均値) (厚生労働省)

*2:日本人の食事摂取基準2015年版(厚生労働省)

(女子の10-11歳は月経なしの場合、12-14歳は月経ありの場合の数値)

月経血とともに失われる鉄も補充し なくてはなりません。

しかし、鉄は不足しやすく、成長 期も上図のように摂取量は推定平均 必要量にも足りていません。鉄が不 足して貧血状態になると、疲れやだ るさ、息切れなどがおきやすくな り、長く続けば心身の成長や脳の働きに、女子では将来の妊娠・出産にも影響を及ぼすおそれがあります。 最近は体型を気にして食事制限をする女子が多いようですが、肉や魚などをしっかりとることの大切さをもっと伝えていく必要があるでしょう。

造血に関わるビタミンB12や亜鉛も多い

牛肉には、血液に関わるビタミンB12も多く含まれています。ビタミンB12は葉酸と協働して正常な赤血球を作る働きがあり、造血のビタミンとも呼ばれています。牛肉での含有量は貝や青魚、レバーなどに比べると少ないものの、牛もも肉を

100g とれば 10代の 1日の推奨量の5割前後を摂取できます。魚介やレバーが苦手な子どもにはよい供給源となるでしょう。

また、牛肉には、皮膚の健康や免疫機能の維持、味覚などに関わる亜鉛も多く含まれています。



豚肉に特徴的な栄養と 成長期の役割は?





脳・神経機能にも重要なビタミン B1、

抗酸化作用のあるカルノシンが豊富です。

脳・神経機能にも重要なビタミンB₁が豊富

豚肉は良質たんぱく質 (Q&A1 参照) のほかに、ビタミンB1を多く含むのが特徴です。

ビタミンB1は、穀類や砂糖などに多い糖質をエネルギーに変えるのを助けるのに欠かせない補酵素です。そのため、糖質を主なエネルギー源とする脳・神経機能を正常に保つためにも大事なビタミンです。

また、筋肉に多い分岐鎖アミノ酸(Q&A1参照)の代謝にもビタミンB6とともに関わっています。

ビタミンB1は、糖質の摂取量が 多い日本人には不足しやすい栄養素 です。慢性的に不足すると、だるさ や疲れやすさを感じ、進行すると脚 気、神経障害、運動障害などをおこ します。

食事が白米に偏りがちだった昔は脚気が多くみられましたが、戦後は食生活の改善とともに激減しました。しかし、現代でもカップめんや菓子、甘い飲料などばかりとる若者に脚気がみられるといわれています。幼児期や小・中・高校生期の子どもの食生活も、生育環境などによって偏りがみられるので、注意が必要でしょう。



ねぎ類と組み合わせてとればB1の利用効率がアップ

1日にとりたいビタミンB1の推奨量(日本人の食事摂取基準2015年版)が一生で最も多い年齢は、男子で15~17歳(1.5mg)、女子では12~14歳(1.3mg)です。運動量が多くごはんなどの糖質をたくさん食べる子どもは、その分ビタミンB1も多くとる必要があります。

ビタミン B1 は、ねぎや玉ねぎ、にら、にんにくに含まれるアリシン (強い香気成分) とともにとると、血中に長くとどまって利用効率が高まります。おいしいうえに栄養効率もよくなり、一石二鳥です。アリシンは揮発性のため、加熱しすぎには気をつけましょう。

抗酸化作用や運動能力向上が期待されるカルノシン

豚肉には、ペプチド(アミノ酸が結合した物質で、アミノ酸の数がたんぱく質より少ないもの)の一種で、カルノシンという生理活性物質も多く含まれています。含有量は13ページの表をごらんください。

カルノシンは、たんぱく質の酸化

分解を防ぐ抗酸化作用があるほか、 運動中の筋肉の疲労を抑えて運動能 力を向上させる作用もあるとみられ ています。

成長期の子ども、特に運動量の多い子どもにとっての役割も期待されるところです。



鶏肉に特徴的な栄養と 成長期の役割は?





脂肪酸のバランスが良好。

抗酸化作用のあるペプチドも豊富です。

低脂肪で、望ましい脂肪酸の割合

鶏肉は良質たんぱく質(Q&A1 参照)が豊富で、牛肉や豚肉と比べると脂肪(脂質)が少なめです。しかも、脂肪酸(Q&A2参照)の割合として多価不飽和脂肪酸が多く、その分、飽和脂肪酸が少ないという特徴があります。多価不飽和脂肪酸は、体内で合成できない必須脂肪酸を含むため一定量はとることが必要で、特に成長期には重要です。動脈 硬化を予防する働きもあります。鶏 肉は大人だけでなく、肥満傾向の子 どもにもおすすめの食肉といえるで しょう。

また、鶏肉は肉の中ではビタミンAを比較的多く含んでいます。ビタミンAは皮膚や粘膜の健康を保って感染症を予防し、目の網膜の材料として視力を保つ働きもあり、各組織の成長にも不可欠な栄養素です。

ペプチドには運動能力に関わる作用も

最近注目されているのは、アンセ リン、カルノシンというペプチドの 働きです。ペプチドとは、アミノ酸 がたんぱく質より少ない数で結合した物質のことで、アンセリンもカル ノシンもアミノ酸が2つ結びついた

468

2000					
食肉の種類	カルノシン(1)	アンセリン(2)	(1)+(2)の総量		
及內切性規	含量(mg/100g)				
牛 もも	262	3	265		
豚 ロース	899	29	928		
豚 もも	806	27	833		
 鶏 むね	432	791	1223		

153

食肉中のカルノシン、アンセリンの含量

佐藤三佳子ほか:各種食肉中のカルノシン・アンセリン含量の比較、 日本栄養・食糧学会誌(2008)より

315

ものです。カルノシンは豚肉に多く、アンセリンは鶏肉に多く含まれています。中でも鶏むね肉にはどちらも多く含まれています(表参照)。

もも

鶏

アンセリンとカルノシンには、たんぱく質の酸化分解を抑える抗酸化作用のあることがわかっています。 抗酸化物質は植物性食品に含まれるポリフェノールなどが知られていますが、それぞれに働きの特徴があるので、いろいろな食品を組み合わせてとるのが効果的でしょう。

また、運動中の筋肉の疲労を抑え

て運動能力を向上させる作用も確認されており、運動量の多い成長期においての役割も期待されます。カルノシンには傷の修復を早める効果、自閉症の子どもの症状改善効果なども報告されており、メカニズムの解明が進められています。

鶏肉のたんぱく質には、カルシウムの吸収を促進する働きのあるカルセケストリン (カルシウム結合たんぱく質) があることも、研究 (執筆者西村による) によって確認されています。



食肉と野菜などを 一緒にとるとよいのはなぜ?



肉には少ない栄養素が野菜で補充されて、

肉の栄養素の働きをより有効にしてくれます。

たんぱく質や脂質の働きにはビタミンB群が必須

肉は野菜などの植物性食品と一緒 にとるとよい、とよくいわれます。 それには理由があるのでしょうか。

肉には良質たんぱく質をはじめ、 脂肪、ビタミンやミネラルもいろい ろ含まれています。たんぱく質と脂 肪が体の中で分解されて有効に活用 されるには、ビタミンB群(8種類) が必要です。中でもたんぱく質には ビタミンB6、脂肪にはビタミンB2 が欠かせません。ビタミンB6 は魚 や鶏肉、レバーのほか、野菜ではか ぼちゃ、ピーマン、ブロッコリーな どがよい供給源となります。ビタミ ンB2 は卵やレバー、牛乳のほか納 豆、青菜、きのこなどからも供給さ れます。

糖質がエネルギーに変わる際には ビタミンB1が必要です。ビタミン B1は豚肉に多いのですが、ねぎ類 とともにとると吸収されやすくなり ます。また、牛肉に多いビタミン B12は、青菜に多い葉酸と合体する と、正常な赤血球作りなどの仕事を 始めます。この例のように、肉と野 菜などの植物性食品を一緒にとる と、それぞれに含まれる栄養素が手 を結び合うことで何倍にも有効に働 き、ネットワークで健康を支えてく れるのです。

野菜の抗酸化成分や食物繊維の働きも大事

さらに、緑黄色野菜に多いビタミンC・E、β-カロテン(体内でビタミンAとしても働く物質)は抗酸化ビタミンと呼ばれ、細胞や細胞膜が酸化されて動脈硬化やがんなどの病変をおこすのを防ぐ役割があります。しかも、多くの野菜や果物、大豆、お茶などに含まれる色素や苦味などの成分(ポリフェノール類)にも、抗酸化作用があります。また、ビタミンCは、皮膚や骨のたんぱく質に多いコラーゲンの合成にとっても大事な物質です。

加えて、野菜や海藻、豆、穀物などは、肉には含まれない食物繊維の

供給源です。食物繊維は、腸内でコレステロールの吸収を抑える、ナトリウムの排泄を促す、糖の吸収を遅らせる、便通を整えるなどの働きがあります。また、食物繊維の多い食品を献立に加えるとかむ回数が増え、食べすぎ防止効果もあります。

肉に限らず同じ食品ばかりを偏ってとり続けると、特定の栄養素や成分のとりすぎによる弊害も出やすくなります。多種類の食品をとることは、そのリスクを減らすうえでも大事です。そして、バランスのよい食事がもたらす充足感は、心の安定にもつながっていくでしょう。





学校給食の役割とは どういうもの?



子どもの心身の健康を守り、

家庭や地域へあるべき食の情報を提供します。

望ましい食事のあり方を家庭や地域に届ける

平成17 (2005) 年、食育基本法が施行されました。当時は「なぜこんな当たり前のことを法律にするの」という声も聞かれましたが、背景には、戦後の経済発展に伴う食生活の乱れや栄養の偏り、生活習慣病の急増、さらに国民医療費の増大という深刻な現状への危惧がありました。その是正を目指し、国民1人ひとりが食を通して心身ともに健康でよりよい人生を構築する力をはぐくむこと、健康寿命の延伸、食糧生産への理解促進、日本の伝統ある食文化の継承など、数々のねらいを持たせて施行されました。学校や保育所にお

ける食育の推進や学校給食の充実な ども盛り込まれ、現場ではさまざま なとり組みが進められています。

学校給食法もその3年後に見直され、児童・生徒の生活習慣、心の健康、アレルギー・感染症などに関して、健康の維持・増進のために地域の医療機関や関係者と連携すること、栄養教諭がその中核となることが明記されました。栄養教諭・学校栄養職員が作り、児童・生徒に提供する給食は健康教育の「教科書」と位置づけられ、望ましい食事のあり方を子どもを通して家庭や地域へ届ける情報発信役ともなっています。



児童・生徒の栄養状態向上に貢献

今、日本の家庭の食卓は豊かになり、居ながらにして世界の料理を楽しむこともできますが、その一方で課題も多くあります。生活サイクルや価値観の多様化による食生活の乱れ、収入による食事の質の格差もその1つでしょう。朝食欠食、調理加工食品に依存した食事、間食のとりすぎなどは子どもの心身の成長の妨げとなり、生活習慣病の誘因ともなります。また、やせ願望から極端な食事制限をする児童・生徒もみられ、生殖機能への影響も懸念されています。

そのような課題も抱える現代において、学校給食は児童・生徒の栄養 状態の底上げに欠かせない存在でも あります。学校給食のある日とない日とでは、大半の栄養素の摂取量は給食のある日のほうが多く、中でも不足しやすいカルシウム、鉄、ビタミンAなどは、推定平均必要量を満たすのに給食が大きく貢献しています(参考「平成22年度児童生徒の食事状況等調査報告書」独立行政法人日本スポーツ振興センター)。

食の安全性、海外依存の食糧事情、 サプリメントの氾濫などの社会的な 問題についても、学校給食は情報発 信基地の役割が求められています。 国内や地場の産物を活用した、安全 で栄養の整ったおいしい給食は、だ れにでも作りやすく、実践しやすい 食生活のモデルとなるでしょう。 Section 2

食肉の特性を生かす 給食調理の工夫



豚肉と牛肉、 給食調理の工夫ポイントは?



脂肪の風味、赤身のかみごたえを

牛かす丁夫をしましょう。

脂肪の多い部位は野菜類と煮るとおいしい

ばら、かたロースなどの 脂肪の多い部位

脂肪の風味とやわらかさが魅力の 部位です。調理の油脂は控えめにし たほうがしつこくならず、エネル ギーも抑えられます。逆に献立のエ ネルギーを上げたいときに、副菜に 少量使うという方法もあります。

★薄切り肉

さっと煮る、蒸すなどの調理法が 向いています。肉豆腐や肉じゃが、 白菜との重ね蒸しなどは、肉の脂と 風味が副材料にしみてコクのある味 わいになります。牛丼や豚丼、トマト煮、ストロガノフなどにも合います。 いため煮にする場合、ばら肉を使うならいためる油の量は通常の半分で充分です。

豚薄切り肉は蒸すかゆでるかしてあえ物やサラダに、また、炊き込みごはんやおすしの具にする方法もあります。豚の脂肪は口の中で溶けるので、冷たい料理にも合います。ただし、牛の脂肪は融点が高く口の中で溶けないため、冷たい料理にすると脂っぽく感じられます。

食肉の特性を生かす給食調理の工夫



料理例(2品とも):『国産食肉を用いた学校給食料理集』(公財 日本食肉消費総合センター)より

牛ばら肉とれんこんのスープ

★かたまり肉(角切りなどを含む)

加熱時間が足りないと赤身の部分がかたく締まることがあるので、30分以上加熱する料理にしましょう。シチューやカレー、豆や根菜類

との煮物やスープなどが向いています。にんじん、大根、ごぼうなども 肉の風味がしみ込むとおいしくなり、根菜が苦手な子どもにもおすすめです。

赤身部位は油やかたくり粉でしっとり感を

ヒレ・もも・ロースなど、 赤身で脂肪の少ない部位

加熱によって生じる肉の風味とか みごたえが楽しめる部位です。加熱 しすぎるとパサつくので、短時間加 熱の料理が向いています。いためる、 揚げる、多めの油で焼くなど油を使 うと、コクがプラスされます。

★薄切り肉

いため物や、5~10mm厚さの肉ならピカタも合います。ピカタにすると低脂肪の部位もまろやかな味わいになります。肉をゆでる際はかたくり粉をまぶしてゆでると、しっとりとします。丼物の具に使うときは、

副材料の野菜を先に煮てから肉を加 え、加熱しすぎないようにします。

★かたまり肉(角切りなどを含む)

酢豚のように肉に衣をつけて油で 揚げ、あんや調味料をからめると、 味がこっくりします。赤身肉は長く 加熱すると身が締まりやすいので、 カレーなどに使う場合は小さい角切 りで注文するか、薄めに切って使う とよいでしょう。



豚ヒレ肉の変わり揚げカレー風味



鶏肉の部位別、 給食調理のヒントは?





もも肉は万能です。むね肉やささみは

コクをプラスする工夫を。

むね肉はパサつきを抑える調理法で

鶏肉は、牛肉や豚肉に比べて硬た んぱく質が少なく味も淡泊なので、 幅広い用途に使えます。部位により 脂肪の量や肉質に違いがあるので、 加熱方法などに工夫が必要です。

★もも肉

脂肪が多い部位で、煮る、焼く、 揚げる、蒸すなど、どの調理法にも 向いています。エネルギーの点で問 題がなければ、皮つきで使うほうが コクがあっておいしく、見た目もよ く仕上がります。特にから揚げをカ リッと仕上げるには、皮つきがおす すめです。

ソテーやロースト、煮込みにして

も身が締まりすぎず、持ち味が生き ます。いり鶏などの和風料理のほか、 カレー味やトマト味のソテーや煮込 み料理も子どもに好まれる味です。

★むね肉

もも肉に比べて脂肪が少ないため、加熱すると身が締まり、パサつきがちです。そぎ切りにしてピカタや衣揚げにすると、しっとりとします。 コクが弱いので、 チーズやみそ、ごま、青のり、ねぎなどの風味をプラスしたり、とろみのある中国風や洋風のソースをかけるのもよいでしょう。

煮たりゆでたり蒸したりする場合





鶏ささみのカリカリ揚げ香味ドレッシング

料理例: 『国産食肉を用いた学校給食料理集』(公財 日本食肉消費総合センター)より

は、肉に小麦粉やかたくり粉をまぶしてから加熱すると、コーティング効果でパサつきが抑えられ、口当たりがよくなります。いためる場合もかたくり粉を薄くまぶしてゆでてか

ら使うと、調味料のからみもよくなり、存在感が増します。いため物用には、薄切りか細切りが合います。いずれの料理も、火を通しすぎないように気をつけましょう。

うま味物質の多いささみはスープにも

★ささみ

食肉全体の中で最も脂肪が少ない 部位で、やわらかく、味わいも淡泊 です。むね肉と同様にそぎ切りにし てピカタや衣揚げ(フライ、磯辺揚 げ、コーンフレーク揚げなど)に、 また、揚げて味をからめる料理(あ んかけ、とろみのある野菜ソースか け、マリネなど)も向いています。 チーズ焼きもチーズの脂肪分と風味 がプラスされておすすめです。煮物 には身がパサつくので向きません。

ささみはたんぱく質が豊富で、中 国料理ではだしをとるのに用いることもあるほどうま味物質を多く含んでいます。スープやリゾットのような米料理に、具と味だしを兼ねて使うのも一案です。



ひき肉の特性を生かした 給食調理のヒントは?





成形したり包んだりそぼろにしても。

肉の風味で野菜もおいしく味わえます。

ひき肉だねは混ぜすぎに注意

ひき肉は、副材料や調味料、スパイス類を混ぜ込み、自由に成形できるのが利点の1つです。ハンバーグやミートローフや肉団子にする場合、ひき肉に調味料を加えてから混ぜすぎると、加熱したときに収縮してうま味物質を含む肉汁が多くしみ出してしまい、かたい仕上がりに

なってしまいます。混ぜすぎは、細菌繁殖の点でも好ましくありません。適切な混ぜ回数や時間をつかんでおくようにしましょう。

また、ひき肉の多くはかたい部位を細かく粉砕したもので、加熱しすぎるとかたく締まりやすいため、その点にも注意が必要です。

肉の種類や副材料でハンバーグも多様な味わいに

ハンバーグは使う肉の種類によって味わいが異なります。牛肉100%の肉を使うと、深いコクのある肉の味わいが楽しめます。行事食などで使ってみるとよいでしょう。牛と豚

の合いびき肉を使うと風味とコクが 少しマイルドになります。豚肉のみ で作るとよりやさしい味わいになり ますが、食べ盛りの子どもにはやや 物足りなく感じられるかもしれませ







牛ひき肉のみそ味ハンバーグ

料理例: 『国産食肉を用いた学校給食料理集』(公財 日本食肉消費総合センター) より

ん。その場合は、香辛料や香味野菜 を加えると味わいが引き締まります。

鶏のひき肉は肉団子にする場合が多く、くせがないので小さい子どもにも食べやすいものです。加熱するとパサつきやすいので、揚げ団子の野菜あんかけにしたり、ミートボールのシチューやカレー、トマト煮にしたりと、油脂やとろみをプラスし

た料理が食べやすいでしょう。

肉だねに加える副材料の種類や割合でも味わいは変わります。やわらかくしたい場合はパン粉や野菜(いためた玉ねぎなど)、牛乳などの水分を増やします。ハンバーグの玉ねぎは、生で加えるとすっきりした味わいになり、いためて加えるとコクが増します。

そぼろあんやソースで野菜、穀物を食べやすく

ひき肉はギョーザやシューマイの 肉だねにも使います。刻んだ青菜、 きのこ、豆などを混ぜても肉の風味 でおいしく味わえます。 また、キャ ベツや玉ねぎと重ねて蒸したり、そ ぼろあんにしてなすや大根や里芋に かけたりしてもボリュームある一品になり、野菜もたっぷり食べられます。ミートソースやドライカレー、麻婆豆腐などをごはんやめんにかけた料理も主食とよくからんで食べやすいでしょう。



レバーをおいしく食べる 給食調理のヒントは?



下処理で臭みを抑え、香味材料を活用します。

少量使いもおすすめです。

ビタミンA、Bio、鉄などが豊富なレバー

レバーは、たんぱく質のほかにビ 倍 (9.0mg) 含まれています。 タミンA・B群などのビタミン、 鉄、亜鉛、銅などのミネラルを非常 せがあり、とりすぎはビタミンA に多く含む、栄養価の極めて高い 食品です。鶏レバーの場合、わず か10g中に、ビタミンAやビタミ ン B₁₂ は小学生男子の 1 日の推定 平均必要量(日本人の食事摂取基準 2015年版) の3~4倍含まれていま す。鉄は100g中に同必要量の1~2

ただ、レバーの風味には特有のく などの過剰摂取を招く心配もあり、 日常の主菜材料には適していませ ん。鮮度劣化が早い点にも注意が 必要です。しかし、そうした点に注 意して、ときには適量を、ビタミン やミネラルの補給にとり入れてみ るとよいでしょう。

香草や酒で臭みをカバー、調味料はしっかりからめて

調理の際は、血液特有のにおいを どうカバーするかがポイントです。

いのは鶏レバーですが、どの種類も 工夫次第です。最初に調理法に合わ 牛、豚、鶏の中で比較的くせが少なせてカットし、血の塊などを除き、



水を何度か替えながらもむように洗い、さらに5~10分水にさらします。水けをふき、酒やワイン、しょうが、にんにく、おろし玉ねぎ、香辛料などをまぶしてしばらくマリネにすると、臭みがカバーされます。しょうゆやウスターソースで下味をつけるのも効果的です。

その後、カレー粉やチリパウダー を混ぜた小麦粉またはかたくり粉を まぶして油でカリッと揚げると、香 辛料の風味と香ばしさで食べやすく なります。また、素揚げやから揚げにしたものを、玉ねぎやピーマン、にんじんなどの野菜とともに南蛮漬け、甘酢あん、チリソースいため、レバニラいためなどにしても合います。香りの強い野菜は臭みをやわらげる効果があります。

調味料はあんやソースのようによくからませるのがコツで、煮る場合も煮汁を煮詰めるかとろみをつけるかします。甘辛いしょうゆだれやみそだれもレバーとよく合います。

少量をひき肉だねや煮込み料理に使うのもよい方法

レバーを料理に少量混ぜ込むのも 食べやすい方法です。肉野菜いため や酢豚の肉の一部をレバーに替えた り、刻んだレバーをハンバーグ、肉 団子、スコッチエッグなどのたねに 混ぜたり、カレーやミートソースに 加えて煮込んだりするのもよい方法 です。こうすればレバーぎらいの子 どもにも食べやすいでしょう。

栄養価の高いレバーは、量的には 少しでもビタミンやミネラルの補給 に役立ちます。



郷土色をとり入れた食肉給食には どんなものがある?



北海道のジンギスカンから沖縄の沖縄そばまで、 各地の学校でさまざまな丁夫をしています。

食育としても大事な郷土料理の伝承

平成20年に改正された学校給食法は、17年に施行された食育基本法の理念を受け、学校給食の目的を食育の観点から見直すことが盛り込まれました。目標の1つには、「我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること」が掲げられています。各地の学校給食では、地域の農・畜・水産物を活用した、その地の行事食や郷土料理の工夫と提供に力を入れています。

郷土料理の給食例は、全国学校栄養士協議会や農林水産省のホームページで紹介されています。伝統料理のほか、地場の産物を新しい感覚

でとり入れた料理もみられます。

食肉を用いた料理は右の表のように北から南まで数々あり、中には珍しい名前の料理や、イノシシ肉を使う料理もあります。どの料理も肉だけでなく豊富な野菜類が使われているのが特徴です。表に挙げたほかに、鶏肉を味だし的に煮物や汁物に加えた料理は比較的多くみられます。

郷土料理は、家庭ごとに独自に一工夫している場合も多くあります。 そのような家庭の味を地域で聞きとり、給食料理に組み入れていくことも食育の1つとして有意義で、幅広い展開ができるでしょう。

食肉を使った各地の郷土料理の給食の例

北海道	ジンギスカン	ラム肉、玉ねぎ、キャベツ、じゃが芋などを油で焼き、 香味野菜入りの特製だれで調味する。
山形県	いも煮	牛肉、里芋、ねぎ、こんにゃく、 きのこなどを煮てしょうゆや砂糖 で調味する汁物。秋に河原で大鍋 を囲むことで有名。
新潟県	スキー汁	さつま芋の入った豚汁風。日本で初め <mark>てスキ</mark> ー術が伝えられた上越市で、訓練時に出た料理が <mark>原点で、</mark> 当時はキジやウサギの肉が使われたという。
石川県	じぶ煮	小麦粉をまぶした鶏肉、すだれ麩、野菜などを調味した だしで煮る、加賀藩時代から伝わる料理。
神奈川県	海軍カレー	豚肉、じゃが芋、玉ねぎなどで <mark>作るカレー。</mark> 明治時代に 海軍が食事にとり入れ、全国に広まったとされる。牛鍋(す き焼き)も同県の郷土 <mark>料理。</mark>
愛知県	ひきずり	鶏もも肉(名古屋コーチンなど)を使ったすき焼き。焼 き豆腐、生麩、白菜、かまぼこ、ねぎなどが入る。
兵庫県	ぼたん <mark>鍋(汁)</mark>	イノシシ肉と根菜や焼き豆腐などをみそ味で煮込む、丹 波篠山発祥の鍋 (汁)物。
福岡県	がめ煮	鶏もも肉、根菜、こんにゃくのいため煮。筑前煮の名で も知られ、おせちなどの行事食に欠かせない。
鹿児島県	奄美の鶏飯	鶏がらスープで煮た鶏ささみ、干ししいたけの煮物、錦 糸卵、パパイヤのみそ漬けなどをごはんにのせ、スープ をかける。同県は豚骨煮も有名。
沖縄県	沖縄そば	沖縄そばに、豚かたロース (かたまり) の甘辛煮、かまぼこ、錦糸 卵などをのせた汁そば。

参考/(公社)全国学校栄養士協議会ホームページ



各国の味わいをとり入れた 食肉給食にはどんなものがある?



南米、地中海周辺、アジアなど幅広い国の料理を文化とともに味わうとり組みがなされています。

肉食文化の国々の料理を日本向けにアレンジ

学校給食では、伝統的な日本の食事や郷土料理ばかりでなく、世界各国の文化や歴史に触れることを目的として、各国の料理に親しむとり組みもなされています。食肉に関しては、欧米、アジア、アフリカの多くの国において、日本より長い肉食文化の歴史を持っています。それらの国々の多様なメニューを、日本の子ども向けに食べやすくアレンジし展開する工夫がなされています。

一例として、埼玉県さいたま市立 美園中学校では、毎月1回世界各国 の料理を給食にとり入れており、食 肉を使った料理も数々みられます (右の表)。東欧、南米、地中海周辺、アジアなど、とり上げている国は多彩で、献立全体をテーマとする国の料理や食材などでまとめる工夫をしています。また、世界の料理新聞を毎月発行して各クラスなどに掲示し、その給食が出る時間には放送でテーマ国の食文化情報や音楽を流すというように、生徒に楽しく興味を持たせる工夫もしています。

栄養量や調理条件、経費など多くの制約がある中での新しい料理の開発は簡単ではありませんが、それだけにどう工夫するかは、栄養士の腕の見せどころでもあるでしょう。

美園中学校の「世界の料理めぐり」より、食肉を使った料理の例

*	
---	--

メキシコ

チリコンカン

ひき肉、金時豆などの豆、トマト、玉ねぎ、 チリパウダーなどをじっくり煮込んだ料 理。パンを添えても合う。

献立組み合わせ例:メキシカンライス、かぼちゃのサラダ、牛乳



ハンガリー

グヤーシュ・ バターライス

牛肉とじゃが芋、野菜をパプリカ風味で煮 込んだスープ。バターライスを添えることが 多い。

献立組み合わせ例:鮭のタルタルソースかけ、 りんご、牛乳



牛肉、じゃが芋、ピーマンなどをクミンや 中国からの移民が伝えたという。

献立組み合わせ例:ペルー風魚介のパエリア、キヌア入り野菜スープ、牛乳



ギリシア

ムサカ

オリーブ油で焼いたなす、牛ひき肉のミー トソース、チーズなどを重ねてオーブンで 焼くグラタン風料理。

献立組み合わせ例:バターライス、ひよこ豆のギリシアスープ、果物、牛乳



トルコ

シシケバブ

鶏肉(本来は羊肉)にヨーグルトなどで下 味をつけ、ししとうがらしなどと串に刺し で焼く料理。

献立組み合わせ例:セサミリングパン、トルコ風にんじんスープ、じゃが芋のソテー、ヨーグルト、牛乳



エジプト

鶏肉と豆の トマト煮

鶏肉とひよご豆をトマトで煮込んだ料理。 エジプトは豆を使う料理が多い。

献立組み合わせ例:ピタパン、エジプト風豆の揚げ物、ほうれん草のサラダ、牛乳



ベルギー

チキンの ワーテルゾーイ 鶏肉とチコリなどの野菜を使ったクリーム シチュー風の料理。

献立組み合わせ例:ベルギー風ぶどうパン、紫キャベツのサラダ、牛乳



フィリピン

メヌード

豚肉、じゃが芋、ピーマン、トマトなどを 煮込んだ、日本の肉じゃがのような料理。

献立組み合わせ例:バターライス、焼きビーフン、パインヨーグルト、牛乳

参考/埼玉県さいたま市立美園中学校ホームページ



給食調理に役立つ 食肉調理のノウハウ



肉の筋切りなどのコツは?



肉の組織の構造や下処理の理由を

考えて行うことが大事です。

筋切りの筋は、脂肪と赤身の間にある膜

肉の筋切りは、肉の組織の構造や 性質をおさえて行うことが肝心で す。ときどき基本を振り返っておき ましょう。

★筋切り

肉の筋の部分は結合組織で、加熱するとかたくなり、口当たりを損ねます。また、加熱すると肉の部分より強く縮むため、豚ロースなどの平らな切り身肉は反って火の通りが不均一になり、見た目も悪くなり、食べにくくもなります。それを防ぐた

めに行うのが筋切りです。

筋は、脂肪と赤身の間を区切る半透明な細い部分です。その1か所に包丁を立て、刃先で脂肪と赤身の境界線を幅5㎜ほど、深さは肉が薄めなら少し切り込みを入れる程度で、厚い場合は厚みの2/3くらいまで切り込みます。これを3~4㎝の間隔で片面全体に行います。厚い肉の場合は反対の面からも同様にして切り込みを入れます。切り込みを入れすぎると肉汁が出てしまいます。





肉をたたいたら元の大きさに戻す

★肉をたたく

肉をやわらかくしたいときは、軽くたたいて筋線維を壊します。牛肉や豚肉は肉たたきで、肉をやや薄く押し広げる要領でたたきます。肉の手前のほうは手前側に、肉の奥のほうは向こう側に広げるようにたたくと均一になります。鶏ささみの場合は包丁の峰でたたきます。

たたいた肉は必ず手で元の大きさに戻すことが大事です。薄く広がったまま加熱すると、熱が通りすぎて逆にかたくなります。

★鶏ささみの筋とり

ささみの白い筋の両側に沿って2 ~3㎝まで切り込みを入れ、裏返し て筋のある面をまな板につけます。 筋の先を片手でしっかり持ち、包丁 の刃を少し寝かせて筋を押さえなが ら手に持った筋を左右に振るように して引っ張ると、筋が肉からしごき とれます。包丁の刃を寝かせて押さ えないと途中で切れてしまうので気 をつけましょう。筋の先が持ちにく いときは、キッチンペーパーなどで 持つとすべりません。

★細切り

よほどかたい肉でない限り、筋線維に平行に細く切ります。咀嚼力の弱い人用には筋線維に直角に切りますが、加熱調理中にばらばらになってしまうこともあります。鶏肉のように厚みに凹凸がある場合は、まず肉の厚い部分に包丁を寝かせて入れて観音開きにし、厚みを平らにならしてから細切りにします。



限られた肉の量で 豊かな一品にする工夫は?



肉の存在感を大事にしながら、

野菜などの活用で量や味わいを高めましょう。

副材料の活用で、子どもたちが満足できる肉料理を

たんぱく質は骨格や筋肉を構成する重要な栄養素です。学校給食で1回にとるべき栄養量を定めた学校給食実施基準(平成25年文部科学省告示)では、たんぱく質量は推定エネルギー必要量の15%(範囲は12~20%)と設定されています。

食肉はたんぱく質の重要な供給源

であり、児童や生徒の嗜好にも合っており、幅広い料理に用いることができる食材です。ただし、学校給食の標準食品構成表に合わせた分量で子どもたちが満足できる一品とするためには、副材料を有効に活用して量感を高めるなどの工夫が必要になります。

肉の形状に合わせて野菜などでボリュームアップ

調理するうえで大切なのは、肉の 存在感を損ねないようにして副材料 を組み合わせる工夫です。

★切り身肉の場合

ソテーやグリルにして一口大に切

り、野菜やきのこを使ったソースやあん (トマトソース、クリームソース、中国風のあんなど)をかけると、肉のおいしさと存在感を保ちつつ、全体のボリュームを高めることがで





豚肉と根菜のトマトシチュー

料理例:『国産食肉を用いた学校給食料理集』 (公財 日本食肉消費総合センター)より

きます。鶏のから揚げもそのままより、一口大に切って野菜のソースをかけると見た目にも華やかになり、 充実感があります。

また、そぎ切りにした肉にクラッカーなどの変わり衣をつけて油で揚げたり焼いたりした料理も見映えがよく、食べごたえも加わります。

★かたまりや角切りの肉の場合

野菜や芋をたっぷり使ったシチューなどの煮込み料理や、油で揚げて野菜とともにあんをからめる料理もよいでしょう。可能なら、鶏手羽元などの骨つき肉を煮込みなどにするのも一法で、実質的な肉の量以上に高い満足感が得られます。

★薄切り肉の場合

野菜類と組み合わせやすい素材で

す。キャベツ、トマト、なすなどの 野菜やマカロニと重ねてグラタン風 にする、さいの目切りの大根、にん じんやナッツといため合わせる、野 菜やきのこ、はるさめとともにいた めて春巻きにする、根菜や芋やこん にゃくと一緒に煮る、にんじんや芋 を芯にして巻き焼きにするなどの工 夫で、ボリュームが出てかみごたえ も加わり、満足感が得られます。

★ひき肉の場合

豆腐、刻んだひじきや根菜やきのこなどを混ぜるとかさが増えます。それを肉団子にして野菜類と煮込む、そぼろあんにして野菜にかける、ギョーザの皮に包んで油で揚げるなどの工夫をすると、さらに豊かなー品になります。



肉料理によく使うオーブン、 種類による違いは?



nswer

伝熱の什組みにより、

加熱力や調理の幅が違います。

オーブンは3つの伝熱方法を複合した加熱器具

給食調理では肉の料理などでオー ブンがよく用いられます。

伝熱の仕組みには、①直火や赤外線を食品に当てて熱を伝える放射伝熱、②鉄板などの面から食品に熱を伝える伝導伝熱、③空気、水、水蒸気、油などを介して熱を伝える対流伝熱、の3つがあります。焼くための加熱器具を分類すると、赤外線で加熱をするブロイラは放射伝熱、フ

ライパンやグリドル(鉄板で加熱を する器具)は伝導伝熱、そしてオー ブンは放射・伝導・対流が複合した 伝熱器具ということになります。

オーブンにも下記のように3種類あり、伝熱の仕組みが異なるので、特徴を考えて使いましょう。給食調理ではコンベクションオーブンやスチームコンベクションオーブン、特に最近は後者がよく用いられます。

多様性のあるスチームコンベクションオーブン

★自然対流式オーブン

ヒーターや壁面からの放射熱と庫 内で自然に対流する熱風、天板の伝 導熱で食材を包むように加熱します。庫内に温度むらができやすく、 大量加熱には向きません。



★コンベクションオーブン

熱風をファンで強制的に対流させて強い加熱力を持たせたもので、自然対流式の約2倍の速さで加熱できるとされています。風速が強いほど加熱時間は短くなります。複数の天板にむらなく熱が回り、大量加熱に向いていますが、食品の乾燥が進みやすい、焼き色が弱いという課題もあります。ハンバーグなどはフライパンやグリドルで表面に焼き目をつけてからオーブンで仕上げ加熱する、というのも一法でしょう。

★スチームコンベクションオーブン

コンベクション機能と、低温から 高温までの水蒸気によるスチーム加 熱機能を備えたオーブンで、加熱 モードの組み合わせで蒸す、焼く、 蒸し焼く、煮るなど多様な調理がで きます。蒸気は熱伝導がよいためスチーム機能を使うと加熱が速く、食材の水分蒸発が抑えられ、肉もしっとりと仕上がります。大量加熱でも庫内温度が一定し、T·T管理(温度と時間の管理)がしやすい点もメリットです。ただし、加熱温度が高くなるとスチームの影響が限定的である、機種により焼き色がつきにくい、という報告もあります。

特色のある使い方では、焼きそばなどのいため物も得意で、回転釜で作るより均一にふっくらと火が通り、焦げる心配もありません。また、肉に油を吹きつけて加熱すれば、香ばしい揚げ物風料理もできます。揚げ油で揚げるより吸油量を減量でき、油の始末の手間もいらず、火災予防の観点からも安心です。



オーブンで肉をおいしく 焼くための注意は?



料理により加熱条件を標準化するなどして

過加熱を防ぎましょう。

衛生基準を守りつつ過加熱を防ぐことが大事

焼き物のおいしさは、表面は適度な焼き目や焦げ目がつき、内部はしっとりと水分を保っている点にあります。食肉のたんぱく質は40~60度付近で変性し、65度付近から結合組織のたんぱく質であるコラーゲンが縮み始め、温度上昇が進むほど肉が収縮して肉汁が外にしみ出し、ジューシーさが失われていきま

す。一方で、給食の衛生管理基準では、食肉は中心温度75度で1分加熱が基準となっており、この加熱条件を確保するようにすると、中心温度はおよそ80度以上になります。

給食調理は衛生的に安全第一で加熱を行うことが重要ですが、おいしさを保つには過加熱をできるだけ最小限に抑えることも大切です。

料理による加熱条件の標準化をはかる

ハンバーグの場合、なるべく短時間の加熱でよい焼き色がつき、中心までよく加熱されてかつ重量減少が少ないことが理想的です。オーブン

調理では、グラフにみるように設定 温度が高いほど加熱時間は短くなり ますが、設定温度が高いと肉の温度 も急激に上がるため、肉にとって適

80 70 ンバーグの内部温度 60 50 オーブン設定温度 40 **→ 270**℃ 30 • 240℃ **- 210℃** 20 **→ 180**℃ ကြ 10 ა 150℃ 0-ہٰ Ŕ 10 12 14 16 加熱時間 (分)

オーブンの設定温度によるハンバーグの内部温度の変化

*ハンバーグ1個120gの場合。 この実験ではオーブン温度 270度の評価が高かった。

スチームコンベクションオーブン: CSD-0611E (ホバート社) 殿塚婦美子編集「改訂新版 大量調理」 (学理書院)(第4版、2012)より

切な加熱時間の幅は小さくなり、過 加熱になる可能性も高くなります。 そのため、加熱温度の設定は慎重な 検討が必要になります。

加熱温度や時間は、肉の大きさ(特に厚み)、重量、組成(部位)、天板に乗せる分量、一度に加熱する天板の数などによっても変わります。また、Q&A16で記したように、オー

ブンの種類によっても加熱能や特徴 が異なります。各施設のオーブンの 特性を把握し、料理の種類別に、調 理前の重量やサイズ、1枚の天板に のせる量(重量や個数)、天板枚数 を標準化し、適切な加熱温度・時間 を設定し管理することが重要です。 標準化した数値と加熱温度や時間は 一覧表にしておきましょう。

肉にソースをのせて加熱するのも効果的

調理法の工夫も有効です。肉の上にとろみのあるソースをのせて焼く と過加熱が緩和され、ソースがしみ て肉がしっとりします。一例として、マヨネーズに金山寺みそやコーン、刻んだピーマンなどを混ぜた ソースは、手軽にできて色もきれいです。また、チーズ、マッシュポテト、いためた玉ねぎなどをのせたり、ホワイトソースやトマトソースをかけてグラタン風に焼いたりするのもよいでしょう。



肉の煮込み料理、 調理のポイントは?



蒸発量を計算して水分量を調節し、

じっくり煮込みます。

牛肉や豚肉のかたい部位も長時間加熱でやわらかに

シチューやカレーなど、洋風の煮 込み料理は給食の人気メニューで す。煮込み料理のおいしさは、肉、 野菜と、ベースとなるソースの風味 が一体となって生まれます。

使う肉の種類は、料理によりさまざまです。鶏肉、薄切りの豚肉や牛肉などは、クリーム煮やストロガノフのように比較的短時間で煮上げる料理に向いています。鶏肉を水煮した場合の研究(畑江ほかによる)で

は、緩慢な長い加熱より急速な短時間の加熱のほうが食味がよいと報告されています。

一方、脂肪や結合組織コラーゲンの多い牛や豚の角切り肉は、長く煮込むシチューなどに向いています。 長時間(1~2時間)煮込むことでコラーゲンはゼラチン化し、筋線維がほぐれてやわらかくなり、その肉の食感やソースに溶け出た風味もおいしさの要素となります。

水分蒸発量の管理で適切な濃度に

給食調理で煮込む場合は、煮込み 時間は1~1.5時間程度が全体の作 業時間から考えて適当です。長い加 熱で課題となるのは、煮上がり後の



沸騰中の水分蒸発量とガス消費量

調理器具	ガス全開の場合		沸騰を維持する程度の火力	
神 担	蒸発量(g/分)	ガス消費量(ℓ/分)	蒸発量(g/分)	ガス消費量(ℓ/分)
回転釜	250~300	35	170~200	20~22
寸胴鍋	140~170	27	40	7~8

回転釜:150 ℓ 容量、寸胴鍋:直径 35.7cm、35 ℓ 容量、いずれもふたなし。

殿塚婦美子編集 [改訂新版 大量調理] (学建書院) (第4版、2012) より

重量を適切にするための水分の加減 です。煮込む間は液面が軽い沸騰状 態を維持するように加熱しますが、 それに伴って水分蒸発も盛んに行わ れています。この水分蒸発量をあら かじめ適切に把握しておかないと、 でき上がり重量が定まりません。水 分を入れすぎれば味わいが薄まり、 食塩濃度も下がるので食塩を増やさ なくてはなりません。逆に水分が足 りないと濃度が濃くなって味わいが くどくなり、1人分の料理としての ボリュームが不足することにもなっ てしまいます。

でき上がり重量を一定にするため には、調理中の水分蒸発量を把握し ておかなくてはなりません。使用す る加熱器具や熱源、火力という条件 がおさえられていると、表に示すよ

うに、蒸発量は単位時間当たりある 程度の幅であることが確認されてい ます。これを元に考えると、たと えば1分間当たりの蒸発量が200g である場合、1 時間煮込むと 200g × 60 分= 12000g の蒸発量がある と予測できます。200人分の料理 を調理するとしたら、1人分に換 算して60gとなります。もしでき 上がり量を「具材 150g + スープ 100g = 合計 250gl としたいとき は、蒸発分の水分量として1人当 たり60gを加えることが必要にな ります。また、調理分量が100人 分で他の条件は上記と変わらない場 合は、1人当たり加える蒸発分の水 分量は 120g になります。

加熱時間と水分量の調整で、おい しい煮込み料理に仕上げましょう。



食物アレルギー対応食、 肉の扱いで注意すべき点は?



肉によるアレルギーは少ないが、肉加工品や

副材料による他のアレルゲン摂取に注意します。

ハムなど肉加工品には卵や乳が使われている

食物アレルギーのある児童・生徒への給食対応については、文部科学省から平成27年に「学校給食における食物アレルギー対応指針」が出されています。この指針では、食物アレルギーのある児童・生徒にも給食を提供するため安全性を最優先とする、組織的に対応する、医師の診断による「学校生活管理指導表」を提出してもらう、原因食物は完全除去を原則とする、無理な対応は行わない、教育委員会等が方針を示し各校のとり組みを支援する、ということを大原則として掲げています。

食物アレルギーの発症数の多い原

因食物には卵、乳、小麦、えび、かにがあり、特に重篤度が高い原因食品としてそば、落花生が挙げられ、 これらの使用には慎重な対応が求められています。

食肉に関する食物アレルギー発症 例は比較的少ないため、食肉は卵ア レルギーがある場合の代替たんぱく 質源としてよく用いられ、大事な役 割を果たしています。気をつけたい のは、ハムやウインナソーセージな









どの肉加工品で、一般の製品には卵 や乳がつなぎなどのために添加され ています。卵アレルギーや乳アレル ギーの児童・生徒がいる場合には、 卵・乳が使用されていない製品を用 いる必要があります。

肉料理のつなぎや揚げ物の衣に注意を

アレルギーをおこす物質(アレル ゲン) は、食品中のたんぱく質の成 分です。ごく微量のアレルゲンでも 症状が誘発されるほど重症の場合に は、調味料やだし、食品添加物の成 分もよくチェックします。また、加 T食品の製造T場や製造ラインでの 意図しない混入(コンタミネーショ ン) についての記載(原材料の欄外 に記載されている注意喚起表示) に も注意を払い、混入が疑われる場合 は使用を避けます。そのほか、一般 食とは食器や調理器具の共用を避け る、油の共用をしないなどの対応を 行います。小麦粉の飛散混入などに も気をつけましょう。

食肉を調理する際、卵や乳や小麦

のアレルギーを持つ子どもがいる場合は、から揚げやフライの衣、ハン バーグなどの肉だねのつなぎ、調味 やソースに使う材料などにも注意が 必要です。

肉だねのつなぎに使う卵やパン粉の代替には、じゃが芋やれんこんや山芋のすりおろし、つぶしたごはんなどが使えます。衣にまぶす小麦粉のかわりには、米粉やかたくり粉(じゃが芋でんぷん)、小麦以外の雑穀の粉を使用します。フライのパン粉のかわりにコーンフレークや、じゃが芋をせん切りにしてよくもんだものをつけると、代用とはいえないほど風味のよいおいしい揚げ物ができます。



調理による食肉の 栄養量の変化



肉の揚げ物、衣の付着率や吸油率は?



いくつかのデータを参考に考えましょう。

吸油率は肉の脂肪の量に左右されます。

から揚げの衣の付着率は肉の5%が1つの目安

から揚げやフライのように食材に 衣をつけて油で揚げる料理は、衣の 付着率や吸油率をどうとらえるか で、栄養価計算に差が生じます。衣 の付着率も吸油率も、肉の部位や表 面積、衣の配合やつけ方の強弱、揚 げ方(油の温度や揚げる時間)など にかなり左右されますが、参考とし ていくつかのデータを挙げてみます。

表1は料理別のデータです。表2 は国民健康・栄養調査で栄養価算出 の基準として示している参考数値で す。また、表3は、20~70歳代の 各年代の女性6人が家庭で行っているようにフライ(豚肉2種、魚介3種)を作り、その結果を分析した研究のデータです。

衣の付着率は、から揚げは表1と2の数値から5%(表面積が多い場合で10%)が目安となります。フライの衣(小麦粉・卵・パン粉)は、表2では普通の衣は各5%、厚い衣は各8%です。表3の数値は表2の厚い衣に近い傾向がみられます。食材の表面積や水分、調理者のくせなどの影響も考慮が必要でしょう。

表 1 肉の揚げ物の衣の付着率と油の吸油率

料理	衣	衣の付着率	吸油率
鶏手羽元のから揚げ	かたくり粉	5%	1%
豚もも肉(棒状切り)のから揚げ	カルとくり初	11%	4%
豚ロースカツ	小麦粉・卵・パン粉	26% (合計)	14%
メンチカツ(牛・豚ひき肉)	小友材・卵・ハノ材	16% (合計)	7%

^{*}吸油率は衣をつける前の材料をもとに計算。『調理のためのベーシックデータ』(女子栄養大学出版部)(第4版、2012)より

表 2 揚げ物全般の衣の付着率と吸油率

料理	衣	衣の付着率	吸油率
から揚げ	小麦粉	5%	10%
から揚げ(衣揚げ)	小麦粉・卵	5% · 5%	10%
フライ(普通の衣)	小麦粉・卵・パン粉	5% · 5% · 5%	10%
フライ (厚い衣・串カツなど)	一小支柄・卵・ハン板	8% · 8% · 8%	15%

^{*}吸油率は衣を含めた材料をもとに計算。「国民健康・栄養調査 (平成26年) 食品番号表」(厚生労働省)より

表 3 フライの衣の付着率と吸油率

料理	衣	衣の付着率	吸油率
豚ロースカツ	小麦粉・卵・パン粉	3% · 8% · 8%	6%
豚ヒレカツ	小友材・卵・ハン材		9%

^{*}衣の付着率は豚肉2種と魚介3種の平均。吸油率は衣を含めた材料をもとに計算。

縄田敬子ほか:食事調査標準化のためのフライ調理の吸油率に関する基礎的検討. 栄養学雑誌(2005)より

脂肪の多い肉ほど吸油率は低くなる

吸油率は、揚げる前後の脂質の変化量を材料に対する割合で示すもので、材料に衣を含める場合と含めない場合があります。一般に衣の量が多いほど吸油率は高くなります。

また、材料の脂肪の量が多いほど、 揚げている間に脂肪が溶け出すため、吸油率は低くなります(みかけの吸油率という)。表1のから揚げでは、豚もも肉より脂肪の多い鶏手 羽元のほうが吸油率は低くなっています。メンチカツの吸油率が豚ロースカツより低いのも同じ理由によると推察されます。表3の数値も同様の傾向がみられます。

衣の付着率も吸油率も明確な数値を示すことはできませんが、このような複数のデータと実際に作る際の記録を参考にして、目安値を検討しておくとよいでしょう。



肉料理各種の調理による 栄養成分の変化は?



脂質や水溶性ビタミンの変化が比較的大きく、

たんぱく質はあまり変わりません。

脂質の出入りがエネルギー量に影響する

肉を加熱調理すると、肉の脂肪の溶出や調理に使う油脂の吸収などが生じ、エネルギー量の変動に大きく影響します。たんぱく質は熱で変性しますが、損失はあまり多くはありません。ビタミンは、ビタミンB群のような水溶性のものや熱に弱いものは減る可能性が高くなります。ミネラルの鉄やカルシウムなども調理により増減することがあります。

右に示したのは、一般によく知られている肉料理に関して、調理前とあとの肉についての栄養成分の変化(生肉 100g 中の栄養量が調理後にどう変化したかを、生肉の栄養量に

対する割合で示したもの)です。献立を考える際などに1つの参考になるでしょう。

- *分析は(公財)食肉消費総合センター によるもので、調味料や副材料は加 えずに調理しています。
- *煮物は煮汁に溶出した肉の成分も分析しています。ソテーやローストで調理器具に残った油、肉汁は廃棄しています。
- *調理後に数値が増えているものは、 調理に使用した油脂や水分の影響、 試料の個体差などによると考えられ ます。







豚しゃぶサラダ



すき焼き

調理による肉の栄養成分の変化率(%)

(生肉100gの栄養量に対する調理後の割合)

料理	エネルギー	脂質	たんぱく質	鉄	ビタミン B1
チキンソテー (鶏むね皮つき肉)	88	78	98	98	88
バンバンジー (鶏ささみ/レンジ蒸し)	97	75	98	92	82
ローストチキン (鶏もも骨つき肉)	77	68	97	110	88
豚しゃぶサラダ (豚ロース薄切り肉)	83	77	99	78	50
豚肉のしょうが焼き (豚かたロース肉)	84	81	97	96	66
酢豚 (豚もも角切り肉/衣揚げ)	93	97	90	87	60
すき焼き (牛リブロース薄切り肉)	91	90	100	86	60
牛肉のトマトシチュー (牛すね肉)	80	76	92	86	17
牛肉の和風網焼き (牛かたロース肉)	85	83	102	118	83

『役に立つ調理前後の栄養分析データ付き 鶏肉料理』『役に立つ調理前後の栄養分析データ付き 豚肉料理』 『役に立つ調理前後の栄養分析データ付き 牛肉料理』(公財) 日本食肉消費総合センターの数値より算出



下味のしょうゆ、 肉への食塩の浸透率は?



肉の厚さや調味する食塩濃度、

時間などにより異なります。

集団調理では作業時間を考えて下味の検討を

食塩には肉のおいしさを高める働きがあります。生肉に食塩やしょうゆで下味をつけると、浸透圧で肉の水分が引き出されると同時にたんぱく質の変性がおき、肉の弾力や保水性が増します。しかし、食塩濃度が高いと肉汁の流出が多くなり、味も濃くなります。一般に食べておいしいと感じる食塩濃度は0.8~1%といわれますが、料理によってはより低濃度でも満足感が得られます。加熱後の調味も考え、適切な下味を検討する必要があります。

下味の食塩の浸透率は、肉の厚 み、調味する食塩濃度、調味時間な どで異なります。しょうゆで下味を つける場合、厚さ5mmの豚もも肉を 食塩濃度が肉の1%・2%・3%の 各しょうゆ液に30~180分浸けた 実験では、表1のような結果が示さ れています。

表2は、豚ロース薄切り肉を食塩濃度が0.5%・1%のしょうゆ液(酒、しょうが汁入り)に10分または30分浸けた実験(執筆者松田による)の結果です。この肉にかたくり粉をまぶして竜田揚げにし(口に入る食塩量は加熱前より微量減るがほぼ同じ)、食味評価をすると、食塩濃度1%液に30分浸けた肉は味が

表 1 5mm厚さの豚もも肉をしょうゆ液に浸した場合の、 肉に浸透した食塩(肉に対する%)

油油曲	下味液の食塩濃度(肉に対する%)		
浸漬時間	1 %	2%	3%
30分	0.9%	1.7%	2.3%
180分	1.0%	1.9%	2.8%

殿塚婦美子ほか:第31回日本栄養 改善学会講演集(1984)より

表 2 薄切りの豚ロース肉をしょうゆ液*に浸した場合の、 肉に浸透した食塩(肉に対する%)

*しょうゆ液は酒としょうが汁入り。

浸漬時間	下味液の食塩濃 0.5%	度 (肉に対する%) 1%
10分	0.4%	0.7%
30分	0.3%	0.9%

松田康子:『栄養と料理』2010年 9月号(女子栄養大学出版部)より

濃く、10分浸けた肉が最適でした。 興味深いのは、食塩濃度 0.5%液では10分浸けた肉より30分浸けた 肉のほうが食塩濃度はやや低いにも かかわらず、味のなじみや食感は上 だったことです。これは酒やしょう が汁の影響も考えられますが、減塩 料理を作る際の参考になるでしょう。

給食調理では個々の作業時間が長くなりやすいので、下味をつける時間を現実に即して考え、調味濃度を調整することが大事です。

下味の必要性についての検討も必要

鶏肉の鍋照り焼きを下味の有無によって比較した実験も行いました。 鶏もも肉1枚(200g)を肉の0.5% 食塩濃度のしょうゆ液(酒入り)に 10分浸けたもの、下味なしのもの、 それぞれを油で焼き、肉の1%食塩 濃度のしょうゆにみりんと砂糖を加えて煮詰めたたれをからめました。 その結果、肉への浸透食塩濃度は下味ありで0.9%、下味なしで0.6%でしたが、食味は下味なしのほうがやわらかく、表面のたれで味もしっかり感じられ、高評価でした。

ときにはこのような食味比較をして、どの程度の調味が適切かを検討してみるとよいでしょう。



肉にふる下味の食塩は どれくらいが適当?



肉の 0.5% の食塩でも

充分おいしい場合もあります。

減塩習慣のためにも、控えめを目指して

肉に食塩で下味をつける場合、肉 に浸透する食塩はどれくらいで、ど の程度の調味が適当でしょうか。

牛切り身肉 (サーロイン) 100g に 0.8% (0.8g) の食塩をふって10 分おいた実験 (執筆者松田による) では、肉の表面積が大きいため全量が肉に浸透しました。この肉を油を熱したフライパンで焼くと15%の食塩が落ち、肉に残った食塩は約 0.7g でした。肉のソテーは、焼いたあとにソースなどをかけることが多いものです。実験では減塩を意識して、おろし大根とポン酢しょうゆ2g(食塩相当量 0.17g) をかけた

ところ摂取塩分は 0.8g となり、おいしいと評価されました。焼いたあとの味つけによっては、下味の食塩はもっと減らしてもよいでしょう。

鶏もも肉 200g (1枚)に 0.5%・1%の食塩をふって5分・30分おき、ローストにした実験も行いました。その結果、ローストした肉に浸透した食塩は表の通りで、食塩 0.5%の場合は 5分後も 30分後も同じでした。食塩1%の場合、5分後はまだ塩がなじまずに表面に残っていましたが、30分後には食塩が浸透して水分がしみ出し、その水分をふきとって焼いたので、肉に浸透

鶏もも肉に食塩で下味をつけてローストした場合の、 肉に浸透した食塩(肉に対する%)

	下味の食塩 (肉に対する%)		
下味の時間	0.5%	1%	
5分	0.15%	0.55%	
30分	0.15%	0.35%	



松田康子:『栄養と料理』2009年9月号(女子栄養大学出版部)より

した食塩は若干下がりました。味の評価では、0.5%の食塩をふった肉でも味がうすいとは感じられず、ちょうどよいと評価されました。

減塩は子どもの頃からの習慣が重要です。より少ない食塩でおいしく食べられるなら、それに合わせていくことが望ましいでしょう。

食肉加工品に含まれる食塩は調味に生かして

ところで、食肉加工品に含まれる食塩は2%前後と高めですが、ゆでると少し減ります。薄切りベーコン2枚(40g・食塩相当量0.8g)を切らずに沸騰湯で20秒ゆでると約3割の食塩が抜け、おいしさは保たれていました。1㎝幅に切って20秒ゆでると約5割の食塩が抜けますが、風味も抜けるので、切らずにさっとゆでる程度がよいでしょう。

ウインナソーセージは、3本 (65g・食塩相当量 1.24g) を丸ごと 沸騰湯で3分ゆでると、食塩は5%減ります。切ってゆでるともっと減りますが、おいしさとの兼ね合いが課題です。

食肉加工品の中に添加されている 食塩は、独特の持ち味とともに調理 に生かす工夫をするとよいでしょ う。野菜類とともに煮物やいため 煮、スープなどにすると、だしを使 わなくてもよい味わいになり、調味 料も少量ですみます。大根やれんこ んなどの和の野菜ともよい相性です。



レバーの鉄、調理による損失量は?



ゆでたり煮たりすると減る可能性があるため、

汁ごと食べる調理法が有効です。

鉄が豊富なレバー、でもとりすぎには注意

牛、豚、鶏のレバー(肝臓)は、た んぱく質のほかにビタミンやミネラ ルが多く、ミネラルでは鉄が非常に 豊富です。

100g当たりの鉄含有量(日本食 品標準成分表 2015 年版による)は、 牛レバー 4mg、豚レバー 13mg、鶏 レバー 9mg です。肉に含まれる鉄 の量 (乳用肥育牛もも肉1.4mg、豚 大型種もも肉 0.7mg、 若鶏むね肉 0.3mg) と比較すると、いかに多い & A11もご参考に)。

かがわかります。ちなみに8~9歳 児の1日の鉄摂取推奨量は男児で 8.0mg、女児で8.5mg (日本人の食事 摂取基準2015年版)です。鉄は不 足しやすいため、レバーはよい補給 源となります。

しかし、脂溶性のビタミンA含有 量も極めて多く、とりすぎると体に たまりやすいので、使う量と頻度に は気をつけてとり入れましょう (Q

ゆでたり煮たりの調理で鉄が減りやすい

レバーには特有の血液のにおいと

腐敗しやすいため、鮮度のよい材料 独特な食感があります。血液が多くを求め、よく血抜きをし、酒や香味

10 20 30 40 50 60 70 80 90 100 (%) 95% ため水さらし 91 流水さらし 下処理 牛乳さらし 94 ゆでこぼし 56 焼き物 98 調理 者物 51

調理法による豚レバーの鉄の残存率

駒場千佳子ほか:豚レバーの調理による鉄分量の変化と食味の違いについて. 日本調理科学会誌(2000)より作図

野菜、香辛料に漬け込むなどの下処理をしてから本調理をします。

ところで、そのようにして調理した場合、鉄はどれくらい減るでしょうか。牛と豚のレバーの調理前後の成分を検討したデータ(塚本ほかによる)によれば、網焼き、フライパン焼き、ゆで、煮込み、から揚げ、衣揚げにした場合の鉄の残存率は、牛レバーで80%以上、豚レバーでは衣揚げについては57%でしたが、他は80%前後の残存率でした。

別の研究(上図参照)では異なる結果がみられます。豚レバーの薄切り(4㎝×5㎝で厚さ5㎜)を、ため水・流水・牛乳に各30分間さらした場合の鉄量の変化はいずれもわずかですが、ゆでこぼした場合では

湯に44%の鉄が溶出し、残存率は56%でした。また、焼き物ではほとんど変化なしですが、煮物では汁中に約50%の鉄が溶出し、残存率は51%でした。塚本ほかの研究より残存率が低いのは、レバーの切り方がより小さいためとみられています。煮物の加熱時間による変化は2分後も60分後もほぼ同じで、水を介した加熱調理の場合には、時間に関わらず鉄が溶出しやすいことが明らかになりました。

したがって、ゆでたり煮たりする場合は汁ごと摂取できる調理法がよさそうです。ミートソースやカレーに混ぜるなどの使い方は、使用量は少なくても有効な調理法といえるでしょう。



食肉の食中毒予防



牛肉が感染源となりやすい 食中毒は?



特に気をつけたいのは0157などの

腸管出血性大腸菌です。

腸管出血性大腸菌は牛の腸内に多い

牛肉(内臓を含む)が原因となる 食中毒で最も気をつけたいのは、 O157に代表される腸管出血性大腸 菌です。腸管に感染して食中毒症状 をおこす病原大腸菌の一種で、ベロ 毒素という強い病原毒素を生み出す のが特徴です。家畜では牛の腸内や 糞便から検出されることもあり、牛の肉やレバーが感染源となるリスクは高くなります。食中毒をおこす血清型は0157が最多ですが、026、0111、0121など複数の型が検出されており、それらの菌も含めて警戒が必要です。

学校給食では衛生管理が進んで激減

O157は、1982年にアメリカで ビーフバーガーによる食中毒から特 定されたのが最初です。日本では 1996年に学校給食で7件発生し、 死者5人、患者7000人以上を出す 事態となりました。以来、学校給食 では特に衛生管理指導が強化され、 調理場の改善も進み、食中毒の発生 は激減しました。牛のと畜場での微生物制御の衛生管理も強化されています。また、2011年に生食用牛肉の規格基準が策定され、翌年に牛レ

バーの生食用販売が禁止となったことにより、飲食店などでの牛の肉や レバーの生食による食中毒もかなり 減っています。

野菜などの二次汚染もおきやすい

とはいえ、2013~2015年においても、飲食店などで年平均18件(患者数342人)の腸管出血性大腸菌による食中毒がおきています。

近年の原因食品は、肉では加工食肉ステーキ、馬刺し、焼き肉などが目立ちます。また、サラダ、浅漬け、冷やしきゅうりなどの野菜料理が原因となり、大規模な集団食中毒となった例もあります。

腸管出血性大腸菌は乾燥に強く、 100個程度の菌でも感染するほど 感染力が強力なので、牛肉だけでな くあらゆる食物の二次汚染にも注意 が必要です。人から人への感染が疑 われるケースも少なくありません。 腸管出血性大腸菌は、よく加熱(食品の中心温度75度で1分以上)すれば死滅します。保育所や学校の寄宿舎などでも0157による食中毒がしばしば発生していますが、子どもや高齢者では感染すると重症化しやすいので、くれぐれも衛生に気をつけましょう。





豚肉が感染源となりやすい 食中毒は?





エルシニア菌、E型肝炎ウイルスや寄生虫にも

注意しましょう。

低温で増殖するエルシニア菌、リステリア菌

豚はサルモネラ属菌や病原大腸菌などさまざまな食中毒菌を保有しているリスクがありますが、中でも保菌率が高いのはエルシニア菌で、豚が主な感染源とみられています。1970~80年代は学校給食でもエルシニア菌の食中毒がよくおきました。最近は激減しましたが、2004年から毒性の強い菌種による発生がみられており、警戒されています。

エルシニア菌は0~5度の低温でも増殖するのが特徴で、低温貯蔵でも油断ができません。また、やはり低温で増殖する細菌にリステリア菌もあります。この菌は濃い塩水に

も強く、乳製品のほか生ハムなどの 食肉加工品も汚染源となり、欧米で 食中毒が頻発しています。妊婦や乳

★エルシニア菌

特徴:0~5度の低温 でも増殖、潜伏期間が 2~3日と長い。



症状:発熱、腹痛、下 痢など。子どもが感染 しやすい。

★リステリア菌

特徴: 4度以下の低温下、濃い塩水中でも増殖。



症状:高熱、頭痛、 筋肉痛など。妊婦、 乳幼児、高齢者など が感染しやすく、重 症化しやすい。



幼児などが感染しやすく致死率が高いため、日本でも注意が呼びかけられています。どちらの細菌も加熱に

は弱い菌です。食肉に限らず食品は 低温貯蔵を過信せず、早めによく加 熱をして用いることが大切です。

E型肝炎ウイルスや寄生虫はジビエにも注意

E型肝炎ウイルスは、豚やイノシシ、シカなどに感染して肝臓で増殖し、その肉やレバーを食べた人が感染すると急性肝炎をおこします。発症までに約6週間かかり、原因がつかみにくいのですが、生や加熱不足の肉・レバーによる感染、海外での感染がみられます。また、豚肉は寄生虫(表参照)がいる場合もあります。どちらも国内での発症例は少ないですが、海外渡航者が増え、輸

入食材やジビエ (野生動物の食肉) も多く出回る昨今、思わぬ形で汚染 が広がる可能性もあります。

厚生労働省は2015年6月に、豚の肉とレバーの生食用販売・提供を禁止しました。肉もレバーも新鮮なものをよく加熱すれば、E型肝炎ウイルスも寄生虫も死滅するとされています。ウイルスは熱に強いので、肉の中心部までしっかりと加熱するよう心がけましょう。

豚にみられる寄生虫

有鉤条虫	豚やイノシシに寄生。国産豚にはみられず、輸入豚肉や海外での食事に注意。症状は腹痛や下痢など。脳に寄生すると危険。
アジア条虫	豚の肝臓に寄生。症状は下痢など。1990 ~2013 年で感染例が29 報告され、アジアへの渡航歴がない人からも検出。
トキソプラズマ	豚が主な感染源となる。妊婦に感染すると胎児に水頭症、視 力障害などをおこす危険がある。
たんもうちゅう 旋毛虫(トリヒナ)	豚やクマなどに寄生。症状は筋肉痛、発熱、悪寒、むくみなど。 重症化すると死に至る場合もある。

寄生虫は豚以外に、牛に寄生する無鉤条虫、肝蛭などもあります。



鶏肉が感染源となりやすい 食中毒は?





代表的なのはカンピロバクターによるものです。

サルモネラ属菌にも注意を。

カンピロバクターは生や半生の鶏肉が感染源に

鶏肉が関連する食中毒の代表は、 カンピロバクターによるものです。 食中毒の原因となる細菌の中では最 も発生件数の多い細菌です。

カンピロバクターは動物の腸内にいる細菌で、食中毒でよくみられる菌は、鶏や牛が保菌するカンピロバクター・ジェジュニです。牛肉による食中毒は、牛レバーの生食用販売

が禁止された 2012年以降激減しました。しかし、鶏肉には生食規制がなく、飲食店やイベントで出される生や半生の料理(鶏わさ、鶏レバー刺しなど)、加熱不足の料理による食中毒が多く報告されています。他の食品への二次汚染もみられます。

関東の複数の調査では、市販の鶏肉の20~60%がカンピロバクター

食中毒発生状況







を保菌しています。食鳥処理業者の 衛生管理指導はなされていても、保 菌率はゼロにはできないのが現状で す。また、カンピロバクターは感染 力が強く、わずか数百個の菌でも感染のおそれがあります。そうした要因から、鶏肉による食中毒が多発していると考えられます。

サルモネラ属菌は鶏肉の保菌率が高い

サルモネラ属菌は乾燥に強く、二次汚染のリスクが高い菌です。食中毒の原因食品には鶏卵や食肉などが挙げられています。鶏卵は産卵時に親鶏から卵に菌が侵入する場合と、卵殻から鶏糞の菌が入る場合があります。1990年頃に、鶏卵によるサルモネラ・エンテリティディスの食中毒が急増しましたが、衛生管理対策が進み、近年は菌はほとんど検出されず、発生はかなり減りました。

一方、食肉が原因と特定できた例

は多くはありませんが、食肉の中では鶏肉の保菌率が高く、2011~2015年の厚生労働省の調査では鶏ひき肉の陽性率は50%前後で、他のひき肉の10倍以上です。鶏肉の扱いには特に注意が必要でしょう。

カンピロバクターもサルモネラ属 菌も、加熱(食品の中心温度75度 で1分以上)により死滅します。ど ちらの食中毒も学校給食でも時折発 生しているので、充分な加熱と二次 汚染防止対策を心がけましょう。



食肉による食中毒を防ぐポイントは?



「菌を持ち込まない、広げない、殺す」の

三原則が基本です。

菌を持ち込まないためには手洗いも大事

生の肉や内臓は、多くの病原菌を 保有している可能性が高い食品で す。そのことを常に頭において、食 中毒予防の三原則「病原菌を持ち込 まない、広げない、殺す」を実践す ることが大事です。給食従事者はも ちろん一般の人も覚えておきたい注 意点を挙げておきましょう。

病原菌を持ち込まない

肉類は新鮮なものを衛生管理のよい店で求めます。

病原菌は人の手を介して広がることが多いので、手洗いの徹底も大事です。食中毒菌の多くは人の腸管で

も増殖し、便から排泄されます。菌が体内にあっても症状が出ない健康保菌者も多くいます。近年食中毒の中で発生件数が最も多いノロウイルスは、人の小腸のみで増殖し、排泄物が感染源となります。したがってトイレ後の手洗いは非常に重要です。水様便の場合、トイレットペーパーを6m分ほど重ねないと菌が手につくというデータもあります。細菌やウイルスは水洗いだけでは落ちず、石鹸を使って手指のしわや爪の周囲、指のまた、手首などをしっかり洗うことが大切です。

35 度前後と多湿を避け、しっかり加熱を

広げない

生の肉類は、他の食品に触れないように包装して低温で保管し、早めに使います。生肉に触れた手や調理器具はよく洗浄し、病原菌の転移(二次汚染)を防ぎます。生で食べる野菜などを扱うときは、特に注意しましょう。

細菌類が増殖しやすい温度は35度前後で、多くの細菌は多湿を好みます。肉に限らずどの食材・料理もそうした高温多湿の環境に長くおかないことが肝要です。カレーや肉じゃがなどの粘度のあるものを常温で放置すると、嫌気性のウエルシュ菌が増殖して食中毒をおこす例がよくあります。

使い捨て手袋は手からの汚染防止 に役立ちますが、同じ手袋で複数の 作業をしたり何度も使い回したりし ては、逆に感染を広げてしまいます。

殺す

ほとんどの細菌やウイルスはよく 加熱すれば死滅します。食品の中心 温度75度で1分以上(ノロウイルス 汚染のおそれのある食品は85~90 度で90秒以上)の加熱が有効とさ れています。ひき肉や成形肉は細菌 に汚染されやすいので、特に入念に 加熱しましょう。病原菌は時間とと もに増えるので、調理後は早く食べ ることも大事です。

調理場の洗浄・消毒も重要です。 盲点になりやすいのが冷蔵庫内(給 食施設では保温庫、真空冷却器の温 度センサー付近にも注意)、シンク などです。スポンジも細菌の巣とな るので、熱湯消毒などをまめにしま しょう。





給食調理の食肉の衛生管理、 仕入れや下処理での注意は?



食肉の配送状態などを確認します。

下処理は専用の場所で行います。

食肉業者の衛生管理体制も確認を

ここでは、給食調理の現場での食 肉の扱いで気をつけたい点を挙げて おきます。まず、食肉業者の衛生状 態は大事なチェックポイントです。 衛生管理意識は配送員の着衣にも表 れやすいので、制服がいつも汚れて いないかなどを観察しましょう。と きには業者を訪問して、食肉の管理 や扱い方をみておくこともおすすめ します。

配送中の保冷状態も重要です。配送に時間がかかっても問題ない保冷体制がとられているか、確認しましょう。

食肉の鮮度にかかわる表面温度測定

注文した食肉は、検収場で包装状態、異物混入の有無、表面温度などの確認と記録を行います。表面温度 測定は、食肉の鮮度に関わる大切な作業です。1包装ごとに放射温度計 で計り、安全基準(食肉の冷蔵品は 10度以下、冷凍品は-15度以下) より高いものは返品します。問題の ない食肉はすぐに冷蔵庫または冷凍 庫に保管し、庫内温度も記録します。

調理施設の作業区域の区分



- *各作業区域の入り口 手前に手洗い設備、 履き物の消毒設備を 設置する。
- *調理従事者等は汚染 作業区域から非汚染 作業区域への移動を 極力行わない。移動 の際は外衣、履き物 の交換などをする。

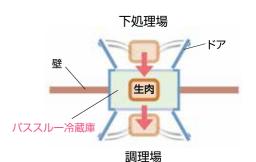
参考/「大量調理施設衛生管理マニュアル」平成28年10月改正(厚生労働省)

汚染作業区域と非汚染作業区域を明確に分ける

調理場は汚染作業区域と非汚染作 業区域を分けることが、二次汚染を 防ぐ大原則です。検収を含め、生肉 は汚染作業区域で扱います。

生肉を使うときは下処理場のシンクなどで開封し、肉や魚専用の調理台でカットや下味つけなどを行います。施設により専用の調理台などがない場合は、使用後の洗浄・消毒の徹底がより重要です。

下処理した肉は、細菌の飛散を防ぐためふたつき容器などに入れ、非汚染作業区域の調理場に移します。 その際、移動による汚染を極力抑えるため、作業区域で担当を分けるこ とが望ましく、生の肉はパススルー 冷蔵庫などで移すとより汚染のリス クを減らせます。生の肉を調理員が 持って移動しなくてはならないとき は、調理場に入る前に手洗い・消毒 をしてエプロンや履き物、手袋を替 え、ドアは手動式なら別の人が開け るようにしましょう。





給食調理の食肉の衛生管理、 加熱調理での注意は?



生肉との交差を避け、

肉は中までしっかり加熱します。

加熱前の肉と加熱後の料理の交差に注意

加熱調理をする場は非汚染作業区域(Q&A29参照)ですが、加熱前の生肉も同室内に置くため、二次汚染のリスクが潜んでいます。生肉の細菌を調理室内や加熱後の料理につけないよう、作業動線などに注意を払いましょう。

生肉を釜などの加熱調理機器に入

れる人と加熱作業をする人は、 分けるのが理想的です。もし同じ人が行う場合は、生肉を扱ったあとは手袋をすぐ替えるなどします。生肉に触れた容器や手袋などは加熱後の料理と交差しない動線で処理し、生肉を入れた容器を置いた周辺はこまめにアルコールでふくなどします。

鶏肉、薄切り肉、食肉加工品の加熱不足に注意

食肉は、「中心温度が75度で1分以上」加熱することが原則です。3か所以上の温度が75度以上と確認できたら、そこから1分以上加熱をします。厚みにむらのある鶏肉など

は、厚い部分を測るようにします。

また、いため物でよく使う薄切り の肉やハムなどは数枚重なったまま になりやすいので、よくほぐしま す。食肉加工品は加熱が多少甘くて もよいと思われがちですが、調理の 最後に加えたベーコンの加熱不足が 原因と疑われるノロウイルス中毒の 発生例もあるので、注意しましょう。

うっかりからおきる二次汚染

限られた人数・時間で作業を行う 給食調理現場では、うっかりミスや 盲点から思わぬ二次汚染が生じやす いものです。以下の事例を参考に、 日々の作業を振り返りましょう。

- *生の肉を並べたオーブンの天板 を、うっかりミトンをはめた手で 持ってオーブンに入れ、焼けたあ との天板を同じミトンをはめた 手でとり出してしまった(ヒヤリ ハット)。
- *ブロッコリーのサラダを作る際に使った回転釜の、アームのシャフト部分(攪拌する機器)にサルモネラ属菌が付着しており、サラダが二次汚染されて大規模な食中毒がおきた(2011年、学校給食で)。
- *生の牛肉の袋を開封したシンクで、

5日後に水を張って洗ったキャベツの生食により、O157による食中毒がおきた。生肉を扱ったあとのシンクの洗浄・消毒不足により、水を介して野菜が汚染されたとみられる(2015年、大学の学牛食堂で)。

*生の鶏肉に触れた包装材や手袋などを入れた廃棄物容器が、ゆでたじゃが芋を冷ますそばを通り、芋がカンピロバクターに汚染されて食中毒がおきた(2005年、学校給食で)。



食肉のすべてがわかるQ&A 教えて!食肉の給食利用

公益財団法人 日本食肉消費総合センター

〒107-0052 東京都港区赤坂 6-13-16 アジミックビル5F ホームページ:http://www.jmi.or.jp

▼ご相談・お問い合わせ

e-mail:consumer@jmi.or.jp

FAX: 03-3584-6865 資料請求: info@ jmi.or.jp

畜産情報ネットワーク: http://www.lin.gr.jp 平成28年度 国産食肉給食利用促進事業 後援/ alic 独立行政法人 農畜産業振興機構 制作/女子栄養大学出版部





